

一般質問通告書

下記の件について、質問いたしたく通告いたします。

令和7年2月14日

多摩市議会議員 しらた 満

多摩市議会議長 三階 道雄 殿

質問項目

- 予算要求時より乖離 80 億円の財政難に市民の安心・安全をどのように確保するのか
- 多摩市の子ども政策と安全について

答弁者

市長・教育長等

受付	令和 年 月 日	No.
	午前・午後 時 分	

項目別質問内容

1 予算要求時より乖離 80 億円の財政難に市民の安心・安全をどのように確保するのか

内閣府は、令和 6 年 9 月の月例経済報告では、「景気は、一部に足踏みが残るもの、緩やかに回復している。」とし、先行きについては、「雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。」としています。

これまでの多摩市の財政は、歳入の根幹をなす市税収入は、前年度に引き続き過去最高を更新しました。しかし国の景気の動向が市税収入に与える影響は大きく、海外景気の下振れ等のリスクが指摘される中、社会・経済情勢をより一層注視しなければならないのです。令和 6(2024)年度、中期財政見通しからの令和 7 年度の一般会計の推計は、618 億 3000 万。今回の当初予算原案では、686 億 5000 万。差は、68 億 2000 万円でありました。将来の見通しがつきにくく物価高騰に税収の伸びが追い付かない、こうした見通しの難しさを踏まえて、以下質問いたします。

(1) 多摩市はこれまで市民の安全安心の確保と市民生活支援を第一の責務とする中で、厳しい財政状況の中で生み出した財源を新たな行政課題への対応や未来への投資に配分し、市民や社会を取り巻く情勢変化に柔軟に対応すべく、改めて職員一人ひとりが現状を認識したうえ、一丸となって新年度予算編成に取組むものとする。とありますが、優先順位のつけ方などについて、どのような議論をし、決定されてきたのか、内容を伺います。

(2) 自動運転バスの走行実験を 2019 年と昨年に、そして小型モビリティの実証実験も昨年行われましたが、多摩市の公共交通や将来の暮らしやすい街を維持するために、どのように役立てられたのか、伺います。

(3) 高齢化が進む多摩市では、公共交通、高齢者の移動手段、そして病院の連携が、地域社会の維持においてますます重要となっています。多摩市の見解を伺います。

(4) 急な停電は、私たちの生活に大きな影響を与える可能性があります。多摩市は、市民の安全確保と混乱を最小限に抑えるために、どのような対策を講じる必要があるのか、伺います。

項目別質問内容

(5) ドクターヘリは、救命率向上や後遺症軽減を目的とした救急医療システムです。東京都では救急医療体制のさらなる充実化を図るため、令和4年3月31日から多摩地域で「東京都ドクターヘリ」の運行を開始しました。多摩市のランデブーポイント等の対応について、伺います。

(6) 下水道施設は、市民生活にとって重要な施設であります。2012年9月定例会の私の一般質問の答弁では、「平成23年度末までの管渠改修延長は2万6247メートルで全体の72%となりました。平成27年度完了を目指して整備を進めています。」とありますが、現在の状況を伺います。

(7) 熱中症対策としてまた避難所ともなる体育館の空調設備整備を検討する際には、緊急防災・減災事業債（令和7年度までの時限措置）で3割の負担でエアコンが設置できるものです。そして空調設備整備臨時特例交付金を更に活用することで、効率的な整備が可能になるか伺います。

2 多摩市の子ども政策と安全について

多摩市ではさまざまに子どもまん中の政策が進められ、少子社会でも誰一人取り残さない施策が展開されています。さらに保護者や地域の意見しっかりと聞きながら、充実させていくために、以下伺います。

(1) 多摩市のいわゆるこども政策は、子どもが増えるということだけが目標ではないと思いますが、多摩市の子どものウェルビーイングを市長はどうにお考えなのか、伺います。

(2) 少子化が加速する中で、かつての様な学校統合や廃校などの他に、近年の他県などでの先行例ではどのようなことが考えられるのか、伺います。

(3) 朝早く出かけなければならない働く保護者にとって、登校前の子供の居場所は大きな課題となっていますが、学校の先生方には働き方改革もあり、先生方だけに任せられない現状から考えて、学童クラブの校内化や放課後子ども教室などの充実を進める市としての解決策を伺います。

(4) 警視庁のホームページには和田駐在所が今でも機能している様に記載されていますが、多摩市の市民はもとより通学路等の子供の安全を考えると一刻も早い再開が待たれるところです。稻城市でも分署の配置などを市長を中心と要望していると聞きますが、同じ管轄の多摩市の駐在所については、どのようにになっているのか、伺います。

項目別質問内容

資料要求欄 (資料要求がある場合は、以下に記入してください。)

① 自動運転バス・小型モビリティ実証実験にかかった費用

②